

## まず注意 インターネット利用者として

- 利用ガイドをよく読み直す
  - 世界中がつながっているネットワークだということを忘れずに
  - 電子メールを出したとき、あなたはインターネットの中の一人前の個人とみなされます
  - これは演習ではありません
  - 失敗・法律違反があっても個人で責任を取って下さい
  - 大学も、あなたを守ってくれていますが
    - すべての面倒を見てくれるわけではありません
    - 法律と同じですね
  - 常識とマナーと法律を身につけて下さい

## たとえば

- 電子メールでは直接顔が見えないと思って好き放題の誹謗中傷を書きました
  - アクセス記録をさかのぼって告訴されることを覚悟して下さい
- 片っ端から自分のアルバイト先の宣伝を送りました
  - 大学の設備は研究・教育用のものです。法律はあなたを咎めないかもしれませんが、大学のルールが適用されるでしょう。
- インターネットメールの利用には理解と心がけの両方が必要です。

## インターネットメール

- ただ使い方を覚えるだけでなく -

Yutaka Yasuda  
RIEB Kobe University

## インターネットメール

- メールアドレスを書いて送れば世界じゅうに届く
  - アドレスの例: [yasuda@cc.kyoto-su.ac.jp](mailto:yasuda@cc.kyoto-su.ac.jp)
- 「コンピュータガイド-インターネット編」15page. / 120 page.

## メールアドレスの意味

- [yasuda@cc.kyoto-su.ac.jp](mailto:yasuda@cc.kyoto-su.ac.jp)
  - [kyoto-su.ac.jp](http://kyoto-su.ac.jp): 京都産業大学を意味するドメイン名
  - cc: cc 環境を示す  
(計算機センターが全学利用者に提供している環境)
  - @: 区切り
  - yasuda: ユーザ名
- 一般的な意味
  - 組織を @ より右辺で識別
    - 更に細かく区分することもある
    - 情報通信工学科は少し違う
    - ???@ics.kyoto-su.ac.jp など
  - 各環境の利用者を @ より左辺で識別

## 使う前に

- 相手のメールアドレスは?
  - どこかで見た / 何かで知った
  - 聞くしかない(メール以外の方法で)
    - メール以外での連絡方法を保つべき
  - 相手はその宛先で届くメールを読んでいるかどうかは本人に聞くまで分からない
  - 決して当てずっぽうでメールを送る習慣を身につけてはいけない
    - いたずら電話を想像せよ

## 使う前に

- 自分のメールアドレスは？
  - システム管理者に聞くしかない
    - cc環境ならば g473088@cc.kyoto-su.ac.jp となる
    - 一度だけ yasuda@... などに変更可能
  - 相手にしっかり伝えること
    - でないと自分がその宛先で届くメールボックスを見ていると相手に分からない
  - 決して当てずっぽうでメールを送らせる習慣を身に付けさせてはいけない
- 「コンピュータガイド-インターネット編」121 page.

## メールアドレスの変更

(京都産業大学のサービスであって一般的に可能とは限らない)

- ユーザ名部分を変更できる
  - ユーザ名の変更で実現する
  - 一度だけ
  - 誰もまだ使っていないユーザ名にのみOK
  - 覚えやすく、問題ないものを
    - 一度変更したら戻せないし再変更も無し
    - hentai@cc... で就職活動するつもり？
    - kkk@cc... で海外にメールを出したら？
    - xjapan@cc... では、誰にどう判断される？
  - 「コンピュータガイド-インターネット編」16 page.

## 注意

- 最初にメールを出すときには
  - 自己紹介を忘れずに
  - 電話と同じ
    - 相手に分かる説明を
    - 「\*\*の\*\*ともうします」などの配慮
  - 礼儀を忘れずに
    - すぐ不機嫌な声が返ってこない
    - 電話より慎重に
    - 向かっているのは機械でも、相手は人間である

## システム上の問題

- 必ず届くとは限らない
  - 関係システムの運用停止
  - 相手が見ていない
  - 相手が操作ミスで消してしまった
  - 自分が間違えたところに送ってしまった
- どうしても届いたことを確実にしなければ
  - 「届いたら返事を下さい」とお願いするしかない
  - 人生を左右するような用件はメールで送らない
  - 就職活動では一般的にメールアドレスを書かせて連絡するそうだが、一ツしか書かせないというのは駄目だと思う。(改善すべき事)

## いまどきの注意

- 相手のことを考えて
  - 携帯電話で受信する相手に、長い文章は迷惑 (xxx@docomo.ne.jp)
    - しかしどんな相手でもいきなり長々説明は困るかもしれない
  - TPO をわきまえて、慎重に
  - 相手のことが分からない場合はまず聞く
    - 「長いメールを送っても良いでしょうか？」

## いまどきの注意

- SPAM
  - ダイレクトメールのようなもの
  - どこからともなく送ってくる
  - やたらにメールアドレスを書かない
    - 電話や住所と同じく大切な個人情報の一部
- チェーンメール
  - 不幸の手紙(チェーンレター)と同じ
  - 「コンピュータガイド-インターネット編」124 page.
  - Rh- の血液型の人を捜してください!
  - 反応しない、転送しない
  - 何年もネットの中を流れるものすらある

## 最後に法律などのこと

- 著作権を含めて、法律に注意
- 大学の資源を使っていることにも注意
  - 「コンピュータガイド-インターネット編」8 page.
  - 第一に研究・教育目的の利用であるべき
  - @cc.kyoto-su.ac.jp を背負っていることを常に意識すること
  - 所属による信用を得ている事を忘れずに
    - ある程度、対外的な信用が肩書きのようにメールアドレスについて回っている
      - 是非はともかく現実である
      - 少なくとも偽名ではない、実在の学生だという事は分かる